

里庄町立 図書館ニュース



佐藤清明生家のキクザクラ

第325号
令和2年6月

お知らせ

館内利用の再開

新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして、5月20日（水）から、ほぼ通常どおり開館しています。

来館者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止の趣旨をご理解いただき、次の点にご協力ください。

- ・マスクを着用する。
- ・発熱等の風邪症状のある方は、利用を控える。
- ・長時間の滞在は、控える。
- ・入館・退館の際には、手を消毒する。

「ふくちゃん 読書手帳」の利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ?」「読んだ本だった!」「読んだ本が思い出せない!」などの悩みがなくなり便利です。読書手帳は、図書館カウンターにあります。

なお、10冊ごとにスタンプを1つ押します。50冊、100冊読んだ人には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか? 自宅にいながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905 ～ 1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしくお願いいたします。

行事予定・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎ 6 月 特設展示（「感染症について知ろう」）

- 1 日（月）
- 2 日（火）**休館日**
- 3 日（水）押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
- 4 日（木）英会話講座 昼の部 13：00～14：10
- 5 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 6 日（土）
- 7 日（日）
- 8 日（月）
- 9 日（火）**休館日**
- 10 日（水）
- 11 日（木）英会話講座 昼の部 13：00～14：10

28日(火) 休館日
29日(水)
30日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
31日(金) 月末整理休館日

展示・催し案内・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎特設コーナー 6月

場 所 カウンター前の特設架
内 容 「感染症について知ろう」

◎リサイクル市

期 日 6月28日(日)～7月4日(土) 9:00～19:00
場 所 2階 展示室
内 容 古い雑誌や本の無料配布(一日一人10冊まで)
ただし、最終日は冊数制限なし

◎特設コーナー 7月

場 所 カウンター前の特設架
内 容 課題図書展

図書館ボランティア・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

- ・日時 第2・4 土曜日 14:00～
- ・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・ストーリーテリング
・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30～
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00
- ・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 13:30～15:30
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 *資料制作費負担

◎清明研究会

日時 毎月1回 13:00～ 2時間程度

会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

講座案内

◎英会話講座

日時 毎週 木曜日

昼クラス 13:00～14:10

夜クラス 19:00～20:10

会場

昼クラス 図書館 2階 視聴覚室

夜クラス 福祉会館 2階 研修室

講師

昼クラス ジョンソン先生

夜クラス デボン先生

新着本の案内

4月中旬から5月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 社会・時事

▽ふくしま原発作業員日誌 (片山 夏子：朝日新聞出版)

人類史でも未曾有の原発事故から9年。高線量下で日当6500円、作業員の被ばく隠し、がん発病と訴訟…。箝口令が敷かれた作業員たちを取材し、福島第一の「現場」に迫った記録。

◎ 保育・幼児教育

▽園児と楽しむはじめてのおもしろ実験12カ月 (川村 康文, 小林 尚美：風鳴舎)

理科実験の専門家と幼児教育の現場の専門家が、園行事の流れのなかでスムーズに展開できる、年長さん向けの楽しい実験の数々を、会話形式でライブ感たっぷりに紹介する。大人用の詳しい解説も収録。

◎ 植物学・森林

▽人の暮らしを変えた植物の化学戦略 (黒柳 正典：築地書館)

植物が自身の生存のために作り出した二次代謝による化学物資。香り、味、色、そして薬効など、人の暮らしにさまざまな恩恵を与えてきた植物を、化学の視点で解き明かす。

◎ 医学（一般）

▽1日2杯のみそ汁で健康寿命を延ばす！ (邊 敦光, 浜内 千波：ナツメ社)

高血圧抑制をはじめとするさまざまな健康パワーが秘められている、みそ。その健康効果を詳しく解説するとともに、みそ汁をおいしく食べる方法や、塩味・しょうゆ味が定番の料理をみそ味に変える方法を紹介します。

▽歴史を変えた10の薬 (トーマス・ヘイガー：すばる舎リンケージ)

イギリスはお茶がほしくてインドで栽培していたアヘンを中国に大輸出!? ヘロインはモルヒネ中毒者の置換薬として期待された!? 薬の歴史を紐解きながら医療制度の変遷や創薬の仕組みまでをわかりやすく簡潔に解説する。

▽飲んでる薬、多すぎませんか？ (秋下 雅弘：アートデイズ)

怖い副作用を起こす薬の飲みすぎ。どうしたら上手に薬を減らすことができるのか。高血圧、うつ病、風邪といった症状別に薬の効果と副作用を解説するほか、効果的な飲み方や薬の減らし方を伝える。Q&Aも収録。

▽アルツハイマー病のことがわかる本 (新井 平伊：講談社)

アルツハイマー病は、長い長い時間をかけて進んでいく病気。適切な対応を続けることで、進み方はさらにゆっくりになることが期待される。認知症の発症・進行を防ぐ最新知識と暮らし方を紹介する。

▽どうする？保育園&小さな子どものいる家庭での食物アレルギー（金子 光延：かもがわ出版）

食物アレルギーの事故を防ぐには？ 子どもたちが保育園や家庭で安全に楽しく生活できるよう、食物アレルギーについての“キホンのキ”をわかりやすく説明。厚労省の保育所におけるアレルギー対応ガイドラインも解説する。

◎ 医療・衛生

▽ショック!!やっぱりあぶない電磁波（船瀬 俊介：花伝社）

リニア新幹線で電磁波被ばく4万倍、マイクロ波2時間で遺伝子切断が6割増、中継塔でガン4倍、IHで流産5.7倍…。人工の異常な電磁波は、周波数に関係なくすべて有害である。電磁波の恐怖について説き明かす。

◎ ペット

▽知りたい!ネコごころ（高木 佐保：岩波書店）

ネコごころが知りたくて研究に飛び込んだ著者は、扱いの難しい相手に悪戦苦闘しながら、ネコが思い出をもつことや簡単な現象の予測をすることを初めて科学的に明らかにし…。ネコの心理学にまつわるエピソードを楽しく語る。

◎ 詩歌

▽誰も気づかなかった（長田 弘：みすず書房）

本があった。しかしそれが本だと、ここにいる誰も、気づかなかった。本は読まれなかったからである。没5年を機に、遺された断章群と散文詩5篇を初刊行。人生の哲学がリズムある簡明な言葉でつたわる小さな本。

◎ 日本の小説

▽木になった亜沙（今村 夏子：文藝春秋）

誰かに食べさせたい。願いがかなって杉の木に転生した亜沙は、わりばしになって若者と出会い…。奇妙で不穏で純粋な、3つの愛の物語を収録する。

▽空の声（堂場 瞬一：文藝春秋）

戦後初めて日本が参加する夏季オリンピック、ヘルシンキ五輪に派遣された人気アナウンサー和田信賢は、長年の無理がたたって心身共にボロボロの状態だった。現地から「日本」を鼓舞する中継を懸命に続けるも…。

▽心にいつも猫をかかえて（村山 早紀：エクスナレッジ）

これまで4匹の猫たちと暮らしてきた著者が、賢く、かわいい猫たちとの日々を綴る。写真も豊富に掲載。4つの季節と、猫にまつわる短編小説も収録する。

▽修羅の家（我孫子 武丸：講談社）

中年女性・優子の家には、同じ格好をした10名ほどが「家族」として暮らしている。彼らは優子に虐待されていた。区役所で働く北島は、「家族」の一員である初恋相手の愛香を救おうとし…。

▽魔女たちは眠りを守る（村山 早紀：KADOKAWA）

古い港町に、若い魔女の娘・七瀬が帰ってきた。かたわらに使い魔の黒猫を連れて。懸命に生きて、死んでゆくひとの子と、長い時を生きる魔女たちの出会いと別れの物語。

▽逃亡者（中村 文則：幻冬舎）

第二次大戦下、ある作戦を不穏な成功に導いたとされる美しきトランペット。それを隠し持ち逃亡する男にはしかし、ある女性と交わした一つの「約束」があった。

▽赤ちゃんをわが子として育てる方を求む（石井 光太：小学館）

産婦人科医・菊田昇は、望まぬ妊娠をした女性と子どもを望む夫婦の橋渡しを始める。それは法を犯すことでもあった。国を相手に闘い「特別養子縁組制度」成立に人生をかけた男の物語。

▽クロス（山下 紘加：河出書房新社）

警備会社で働く28歳の「私」は、結婚していながら関係が続けていた浮気相手との悪戯をきっかけに、女性装にのめりこむ。あるとき女装で訪れたバーで、タケオと名乗る男に出会い、惹かれていくが…。

▽輪舞曲(ロンド)（朝井 まかて：新潮社）

「私、女優になるの。どうしても、決めているの」舞台に立ちたい一心で子を捨て上

京し、キャリアの絶頂で没した伝説の名女優・伊澤蘭奢。野心を貫いた華の生涯を、男達の眼から描き出す。

▽恋愛未満（篠田 節子：光文社）

50 男が真剣に結婚を考えたとき。許せる？ 家庭ある男女の友情。介護地獄に現れた騎士。日常のあらゆる所に存在し、恋愛に至るようで至らない、男女の微妙な繋がりを巧みに描く。5つの短編を収録。

▽ビルマに見た夢（古処 誠二：双葉社）

第二次世界大戦下、ビルマの山村地帯で兵站勤務に就く軍曹の西隈。現地の労務者をまとめてゆくなかで直面した、想定外の出来事とは。今を生きる私たちの胸を痛烈に衝く5編を収録する。

▽告解（薬丸 岳：講談社）

飲酒運転中、1人の老女の命を奪ってしまった大学生の籬翔太。懲役4年を超える実刑を下された翔太を、被害者の夫は「ある思い」を胸に待ち続け…。贖罪の在り方を問う物語。

▽逆ソクラテス（伊坂 幸太郎：集英社）

敵は、先入観。世界をひっくり返せ！デビュー20年目の著者が描く少年たちの物語。

▽おおきな森（古川 日出男：講談社）

小説家兼探偵・坂口安吾が、失踪したコールガールを追う第一の森。記憶を持たない男・丸消須ガルシャが乗った列車で不可解な殺人が起きる第二の森。そして私は手記「消滅する海」をしたため続ける…。

▽銀花の蔵（遠田 潤子：新潮社）

血なんてつながってなくても、こんなに「家族」だ。大阪万博に沸く日本。座敷童が出るという言い伝えの残る、歴史ある醤油蔵で育った少女・銀花は、家族を襲う数々の苦難と一族の秘められた過去に対峙しながら大人になる…。

▽スノードロップ（島田 雅彦：新潮社）

私は東京の空虚な中心に広がる森に住む憂いの皇后。ハンドルネームはスノードロップ。クローゼットの中から「ダークネット」を駆使し、立憲民主国最後の「良心」を発動する。禁断の「皇室小説」。

◎ 歴史・時代小説

▽迷宮の月（安部 龍太郎：新潮社）

日本の安定のためにはこの外交交渉が不可欠だ。遣唐使・粟田真人は、使節団にすら打ち明けられぬ重要な機密を胸に、波濤を超え長安を目指す…。唐を舞台とする歴史情報小説。

▽四神の旗（馳 星周：中央公論新社）

父・藤原不比等の遺志を継ぎ、4人の子らはこの国を掌中に収めると誓う。だが政の中心には不比等が恐れた長屋王が君臨していた。皇族と藤原家の壮絶な政争。思いもよらぬ結末とは？

▽江戸の夢びらき（松井 今朝子：文藝春秋）

荒事の開祖にして、最後は舞台上で刺殺されたカリスマ。信仰に近い人気を得て、今なお愛される名演目と斬新な演出を生み出した不世出の天才。謎多き初代市川團十郎の生涯を、元禄の狂乱と江戸歌舞伎の胎動とともに描き切る。

▽駆け入りの寺（澤田 瞳子：文藝春秋）

比叡山のふもとに建つ豪華な比丘尼御所。二人の皇女を中心に公家文化が息づく寺に、それぞれの苦しみを抱えて逃げてくる者たちがいた。人情あり、謎解きあり。雅やかな連作時代小説。

▽立花三将伝（赤神 諒：講談社）

関ヶ原の戦いに参戦せずとも、当時最強の武将と謳われた立花宗茂。だがその一世代前、宗茂活躍の礎ともなった若き武将や姫たちがいた。戦国の世を駆け抜けた青春群像ストーリー。

◎ 推理・ミステリー

▽焦眉（今野 敏：幻冬舎）

世田谷区の住宅街で男性が刺殺され、捜査一課の樋口顕も現場に急行。野党議員を

内偵中の東京地検特捜部の検事・灰谷は、現場付近の防犯カメラに映っていた事実だけを理由に議員秘書を拘束し…。

▽暗鬼夜行（月村 了衛：毎日新聞出版）

SNS に投じられた生徒の<告発>。突如浮上した、学校代表の「読書感想文」盗作疑惑。学び舎の陰より生まれし悪意が、一人の教師を奈落の闇に突き落とす。

▽あの日の交換日記（辻堂 ゆめ：中央公論新社）

交換日記、全部読みました。そして、思い出しました…。嘘、殺人予告、そして告白…。さまざまな立場のふたりが紡ぐ7篇の日記が謎を呼び、そしてある真相へ繋がっていく…。驚くべき仕掛けとその後の感動が綴られたミステリー。

▽イエロー・サブマリン（小路 幸也：集英社）

四世代が同居する堀田家には、今日も不思議な事件が舞い込む。伝説の作家のアトリエに潜む秘密、紺に届いた盗作を訴える手紙…。バンドワゴンの面々は LOVE という強い絆をもって立ち向かう。

▽濱地健三郎の幽(かくれ)たる事件簿（有栖川 有栖：KADOKAWA）

探偵・濱地健三郎には鋭い推理力と幽霊を視る能力がある。ミステリー研究会の部室で頻発する奇妙な現象、良き父親を襲う不可思議な発作…。これは怪異かトリックか？ 異才の名探偵・濱地健三郎の事件簿第2弾。7篇を収録。

▽法の雨（下村 敦史：徳間書店）

結審直後に法廷で倒れた判事・嘉瀬清一が宣告したのは、逆転無罪。担当検事の大神護は打ちひしがれる。その判決が、裁判官、検察官、弁護士、被害者、加害者それぞれの正義を狂わせ…。

◎ エッセイ

▽沢木耕太郎セッションズ<訊いて、聴く> 3（沢木 耕太郎：岩波書店）

山口瞳、市川崑、後藤正治、白石康次郎ら 10 人との、旅と冒険とスポーツを巡る対話。雑誌や新聞に掲載された記事を書籍化。書き下ろしエッセイ「「みる」ということ」も収録。

▽社会とことば（井上 ひさし：岩波書店）

新聞・雑誌等で好評を得ながら、まだ著書に収められていないエッセイをテーマ別の3冊に編む。「社会とことば」には、吉里吉里人、コメ、憲法、原発など社会的なテーマと、生涯こだわり続けた言葉をめぐるエッセイを収録。

▽さだの辞書（さだ まさし：岩波書店）

テーマは「家族・故郷・ご先祖様」「友・仲間・恩人」「歴史・土地・希望」「本・音楽・映画」。ときに爆笑、ときに涙の三題噺 25 話。

▽パリの砂漠、東京の蜃気楼（金原 ひとみ：ホーム社）

1 歳と 4 歳の娘と始めたパリでの母子生活。死の影から逃れるための突然の帰国。夫との断絶の中、混迷する東京の日々…。孤独と苦悩を綴った 2 年間の軌跡。

▽猫を棄てる（村上 春樹：文藝春秋）

時が忘れさせるものがあり、そして時が呼び起こすものがある。中国での戦争経験を持つ父親の記憶を引き継いだ作家が父子の歴史と向き合う。初めて自らのルーツを綴ったノンフィクション。

▽道行きや（伊藤 比呂美：新潮社）

父母を見送り、夫を看取り、娘と離れて日本へ。故郷熊本と学生の待つ早稲田を行ったりきたり…。人生いろいろ不可解不思議な日常を書き綴る。

▽なりゆきを生きる（玄侑 宗久：筑摩書房）

すべてを受け容れることで、心が自在に動き出す。守るべき自己に縛られずに「なりゆき」に身を委ねる生き方を説く。「みんな同い年」「花御供」などを収録。

◎ 国内紀行・旅行記

▽旅のつばくろ（沢木 耕太郎：新潮社）

思い起こせば私が初めて 1 人だけの大旅行をしたのが 16 歳のときの東北一周旅行だった…。世界を巡ってきた著者が、あの頃のように日本を気ままに歩いて綴った旅エッセイ。

こどもの本

◎ 社会科

▽絵でわかる建物の歴史 (エドゥアルド・アルタルリバ, ベルタ・バルディ・イ・ミラ: エクスナレッジ)

ピラミッド、古代ギリシャの神殿、ハギア・ソフィア大聖堂、桂離宮、サグラダ・ファミリア教会堂、現代の超高層ビル、そして未来の火星基地…。建物の歴史をイラストで辿りながら、建築と建築家、建物の仕組みを学べる。

▽ビジュアル入門江戸時代の文化 (深光 富士男: 河出書房新社)

浮世絵、読本、歌舞伎…。江戸時代に2回おとずれたという文化の頂点のうち、江戸時代後期を中心にした「化政文化」を、当時の絵とともに解説。各分野の重要項目や活躍した人物も紹介。

▽ビジュアル入門江戸時代の文化 (深光 富士男: 河出書房新社)

浮世草子、和算、歌舞伎、浮世絵、俳諧、人形浄瑠璃…。江戸時代に2回おとずれたという文化の頂点のうち、江戸時代前期を中心にした「元禄文化」を、当時の絵とともに解説。各分野の重要項目や活躍した人物も紹介。

◎ 生活

▽料理はすごい! (秋元 さくらほか: 柴田書店)

フレンチの秋元さくら、イタリアンの宮木康彦、和食の笠原将弘、中華の菰田欣也…4人のシェフが、子どもでも作れる方法で、大人が食べてもおいしい53品のレシピを伝授。多くの写真でわかりやすい、子どものための料理本。

◎ 日本の作品

▽ゆりの木荘の子どもたち (富安 陽子: 講談社)

遠い夏の日の呼び声にこたえ、おばあさんたちは時を超えて、子どもにもどった。いまは老人ホームとして使われている「ゆりの木荘」。住人のひとりが懐かしい手まり歌を歌いはじめると、玄関ホールの古時計の針が逆回転し…。

▽かみさまのベビーシッター (廣嶋 玲子: 理論社)

商店街の福引きで幸介が当てたのは「かみさまのたまご」。たまごから生まれたのは、ねこのような、フクロウのような、よくわからない生き物だった。かみさまのお世話係になった幸介の願いごとは、果たしてかなうのか?

▽ごきげんな毎日 (いとう みく: 文研出版)

一か月前、喜一の家族はアパートから念願の庭付き一戸建てに越してきた。あこがれのひとり部屋。みんながごきげんの家に、突然おばあちゃんが引っ越してくることに…。

◎ 外国の作品

▽父さんが帰らない町で (キース・グレイ: 徳間書店)

テキサスの小さな町に兄と母と暮らす少年。戦争が終わって何年も経つのに、父はまだ帰ってこない。1922年の夏、そんな町にカーニバルがやってきた。そこで見た兵士のろう人形が…。12歳の少年の思いをたくみに描く。

◎ ファンタジー・SF

▽ぼくと母さんのキャラバン (柏葉 幸子: 講談社)

母さんがいなくなった夜、目の前に現れたのは母さんより大きなネズミ! トモは異世界のネズミやクマに言われ、ラクダのキャラバンを引いて「あるもの」を山の展望台まで運ぶことに…。ノンストップ「お届け物」ファンタジー。

◎ 日本の絵本

▽ダンゴムシがやってきた! (ゆーち みえこ: アリス館)

ダンゴムシがやってきた。ぼくとおねえちゃん、いっしょうけんめい世話をした。でも、ある日、ダンゴムシはうごかなくなって…。子どもたちが、はじめてダンゴムシを育てるお話。生きものを育てるリアルな経験を描く。

▽すずめのまる (箕輪 義隆: アリス館)

まるは、とても元気なすずめの女の子。小さなすずめのくらしにも、出会いやわかれ、ピンチもあります。あなたの近くでくらす鳥、すずめたちの1年をのぞいてみ

ましょう。

▽おばあちゃんもこどもです (いもと ようこ：金の星社)

うさぎの3にん兄弟は、母の日にお母さんに宛てて書いた手紙をおばあちゃんに見せに行きました。すると、おばあちゃんは「おかあさんにあいたいよー」と言って、いっぱい泣いて…。お母さんから生まれたすべての人へ贈る絵本。

▽まほうのおまめ (松本 春野：文藝春秋)

豆腐、味噌、醤油…日本人の食卓を支える大豆。しかし、自給率はわずか7%。その100粒を播いて育てる子どもを増やしたい。幼い子どもにも「まほうのおまめ」、大豆のことを知ってほしい。親子で楽しく学ぶ食育絵本。

▽もりのかばんやさん (ふくざわ ゆみこ：学研プラス)

はりねずみのハリハリは、森のかばんやさん。毎日すてきなかばんを作っています。ある日、お店にないかばんが欲しいというお客さんがやってきて…。「もりのホテル」「もりのとしょかん」に続く森のお話。

▽ひとりだちするきたきつねのこども (手島 圭三郎：絵本塾出版)

秋になり、きたきつねの子どもは独り立ちの時を迎えました。親子の別れの日、父親は「できるだけ遠くへ行くんだ」と強い言葉で言いました…。厳しい自然の中で力強く生きる動物の姿を描く、ダイナミックな版画絵本。

◎ **外国の絵本**

▽虫ガール (ケラスコエット：岩崎書店)

小さい頃から虫に夢中のソフィア。でも、虫が好きなことでいじめにあい、一旦「虫をお休み」することに…。小学生の「虫ガール」が、これまでのことを語った絵本。好きなことを貫く難しさ、それを乗り越える過程と成長を描く。

▽ムーミントロールと小さな竜 (トーベ・ヤンソン：徳間書店)

小さな竜を見つけたムーミントロール。竜のことが大好きになりましたが、竜は全然なついてくれません。ところがスナフキンがやってくると、竜は…? トーベ・ヤンソンの短編「世界でいちばんさいごの竜」の絵本。

▽おばけのジョージとびだしたけいとだま (ロバート・ブライト：好学社)

ホイッティカーさんの家の屋根裏に住んでいるやさしいおばけのジョージ。ある日、近所にすむジェイニーが糸玉をなくしてしまって困っていました。ジョージは、友だちみんなで力をあわせて助けてあげようと…。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日(月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始(12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日(3月7日～13日)・年度末整理(3月31日)



里庄町立図書館キャラクター

里庄町キャラクター

ふくちゃん

& 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース

No. 325 2020. 6. 1

岡山県瀬口郡里庄町里見2621

電話 0865-64-6016